

Dream Challenge Time



A bright future lies before you.

Class	No.	Name
-------	-----	------

◇DCTとは…

相可高校では総合的な学習の時間をDCT（ドリーム チャレンジ タイム）と呼び、1年生全学科の生徒が、次のような目標を持って、毎週水曜日の5限目に学習に取り組みます。

◇DCTの目標

- 1 自分を知り、社会を知り、自己の将来について深く考えます。
- 2 読解力、表現力、語彙力、一般常識を身に付けます。
- 3 探求（自らの知りたいことを深く追求すること）の楽しさを知るとともに、仲間と力を合わせて取り組む力や情報を整理して結論を導く力、また、それを発信する力を身に付けます。

◇具体的な取組

- 1 自己分析を行ない、自己PR文を作成しクラスで発表します。
- 2 卒業生や先輩の話を聞き、自己のキャリアデザインについて考えます。
※キャリアデザインとは、いつ、何を学び、どのような体験や挑戦をし、それを将来どう生かしていくか、自分のこれからの学び方、生き方を考えることです。
- 3 新聞コラムの書き写しに取り組みます。（※昼学）
- 4 漢字検定に向けての学習と検定に挑戦します。
- 5 探究活動（1回目グループ、2回目個人）を行ない、その内容や成果を発表します。

自己分析と自己PR文、キャリアデザイン

自分の良いところや特性を知ることが、これからの生き方を考える上で重要なことです。卒業生や先輩という身近な人の話を聞くことで、自己の将来を思い描くこときっかけとなります。これらを文章に表したり、クラスで発表することで、さらに具体的に考える機会となります。また、クラスの仲間の発表を聞くことで、お互いに考えを深めることもできます。

新聞コラムの書き写し（※昼学）

毎週水曜日13:15～13:35までの20分間を使って、コラムの書き写しをします。コラムを読むことで社会を知り、社会への興味・関心を深めます。また、丁寧に書き写すことで、言葉の学習や良い文章表現を学びます。この活動を年間を通して継続して行うことで、達成感を味わい、持続力を身に付けることができます。

漢字検定取得を目指して

11月に実施される漢字検定試験に向けて学習を深め、全員が3級、あるいは準2級に挑戦します。

探究「起」「承」の活動

（2年次の「転」、3年次の「結」に続く。専門学科は課題研究へ。）

探究の『型』を学ぶための5つの約束

- 1 自ら取り組む
- 2 より具体的なテーマにする
- 3 深めることを楽しむ
- 4 仮説、予測、自分の考えを持って取り組む
- 5 データや調査、実験、研究に基づいて学問的に取り組む

私は皆さんに「探求家」になってほしいと思っています。理由は、これからの世の中では、みなさんが困ったときやもっと知りたいと思ったときに、探求して課題を解決することが必要だと思うからです。

これからの世の中は予測することが難しいと言われています。皮肉な話ですが、予測が難しいという予測だけは確実と言われています。要するに、この先何が起こるか分からないということです。昨日まで当たり前だったことが明日からは通用しないこともあり得ます。皆さんはそういう世の中を生きていきます。

そんな世の中で、ある日突然、皆さんの目の前に課題が現れたらどうしますか？将来、課題や問題に直面したら皆さんはどうしますか？

そのとき、解決できないとあきらめたり、何もできないと放り出したりするのではなく、どうやったら解決できるかと考えて行動していただきたいと思います。課題や問題をしなやかに受け止めて、何とかして解決できないか粘り強く考えていただきたいと思います。一人で解決することが難しいときは、同じ問題で頭を悩ましている仲間を見つけ、ともに解決策を探っていただきたいとも思います。そして、解決できたあかつきには、その情報を広く発信し、困っている人を助けていただきたいと思います。

私は、皆さんがどんなことに直面しても、常に前向きに柔軟に対応し、しなやかにかつしぶとく生き抜いていっていただきたいと願っています。そして、人のためにも、自分のためにもなる、すばらしい世の中（社会）を作っていただきたいと考えています。

そうした生き方を身に付けるためには、高校時代に、皆さんが興味・関心を持った社会的・科学的・歴史的に価値のある研究課題について、自分で、あるいは自分たちで徹底的に研究し、分析し、結論を得るような学習をすることが大切です。

この学びは、ひょっとすると、決定的な答は出ないかもしれませんが、でも、答を得ようと徹底的に研究すること、すなわち、探求することが大切なのです。

この学びを通じて、皆さんは、徹底的に考える思考力、人に聞き体を動かして探そうとする行動力、あきらめず粘り強く頑張る耐久力、仲間と共に活動し仲間を大切にする協調性、正誤を見極める判断力等を身に付けることができます。

そして、そうした力こそが、これからの予測の難しい世の中を生き抜く力になると確信しています。総合高校であり、他にはない独自の教育を行っている相可高校には、探求学習をする環境が整っています。

皆さんが、探求の世界に飛び込み、多くのなぞを解明し、すばらしい世界を創造する「探求家」として生きていくこと期待しています。

「探求の世界によろこそ！」

（前校長 藤田 曜久先生より）

平成30年度年間計画

回	月	日	領域	内 容	場所	
1	4月	18	初めに	オリエンテーション DCTとは、学習の進め方、グループ討議の方法について学ぶ	全体	
2		25	文章力・表現力育成	これからの高校生活やキャリアデザインについて考える	全体	
3	5月	2		自己を知る・自己分析を行う・自分について考える	HR	
4		9		文章表現、自己PR文等の書き方について学ぶ	全体	
5		23		自己PR文を書く	HR	
6		30		自己PR文を書く	HR	
7	6月	6		グループ、クラスで発表する	HR	
8		13		学年での発表会	全体	
9	6月	20	探求『起』（グループ活動）	探究『起』①グループ活動：探求の型を学ぶ 探求の進め方、資料収集の方法、テーマ選択の仕方、グループ分け等について	全体	
10		27		探究『起』②グループ活動：テーマ決定、探求活動の計画を立てる	HR	
夏休み				○一般常識問題や漢字検定の問題に取り組む。 ○探求（テーマに関する研究）を行う。		
11	9月	5		探求『起』③ 研究	HR	
12		12		探求『起』④ 研究・まとめ	HR	
13		19		探求『起』⑤ まとめ・発表準備	HR	
14		26		探求『起』⑥ クラス発表 ⇒ 文化祭で発表	HR	
15	10月	10		キャリア育成	漢字検定演習	HR
16		24			漢字検定演習	HR
17		31			漢字検定演習 ※11月2日（金）漢字検定全員受検	HR
18	11月	7	探求『承』（個人活動）	探究『承』①個人活動：探求の型に沿って個人で取り組む テーマ：自己の将来や職業 or 関心のある社会問題について	HR	
19		14		探究『承』①テーマ設定、計画	HR	
20		21		探究『承』②計画～研究	HR	
21		28		探究『承』③研究	HR	
22	12月	12		探究『承』④研究～まとめ	HR	
冬休み				○一般常識問題、語彙検定問題に取り組む。 ○探求に関する各自の研究を行う。		
23	1月	9		探究『承』⑤まとめ～発表準備	HR	
24		16		探究『承』⑥発表準備	HR	
25		23		探究『承』⑦発表（クラス別）	HR	
26		30		探究『承』⑧発表（学年）	全体	
27	2月	6	予備	語彙・読解力検定演習 等		
28		13	まとめ	1年間の『学びの履歴』、学習のまとめ、キャリアデザイン見直し	HR	
29		20	予備	キャリアデザインガイダンス 等		

キャリアデザイン

◇ 4 5 歳の自分

◇ 2 5 歳の自分

◇ 高校卒業後の進路

高校生活の目標

学年	生活	学習	資格	特別活動 ボランティア	部活動
1					
2					
3					

実施状況記録

授業終了後、各自で記入し担当の先生に提出しましょう。

回	月/日	実施状況	次回の予定	担当印
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				

回	月/日	実施状況	次回の予定	担当印
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				

回	月/日	実施状況	次回の予定	担当印
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

回	月/日	実施状況	次回の予定	担当印
25				
26				
27				
28				
29				
30				

◇私の『学びの履歴』

履歴書、志望理由書、自己PR作成時の参考にするため、実際にあったこと、取り組んだことなどを具体的にできるだけ詳細に記入しましょう。

学習の記録 (成果と課題)	
資格取得 (正式名・取得日) 例) 日本漢字能力検定○級 (平成30年11月30日) 実用英語技能検定、全国商業高等学校協会主催 「ワー プロ実務検定、全国高等学校家庭科教育振興会主催 食物調理技術検定、危険物取扱者 乙種第○類、測量 士、測量士補 等	
特別活動 (内容、年月日) 例) 生徒会役員、クラス役員と活動内容、体育祭、文化 祭、マラソン大会等の取組と成果、その他LHRでの取組 と成果 等	
ボランティア活動 (内容、年月日) 例) 学童保育、地域イベントスタッフ、お伊勢さん車いす ボランティア、多気町総合防災訓練 等	
部活動 (所属、役職、大会記録・年月日) 例) 吹奏楽部 打楽器担当 三重県吹奏楽コンクール金賞 (平成30年10月1日) 三重県高等学校総合体育大会 ソフトテニス個人戦第 5位 (平成30年5月3日) 等	